文部科学省 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）事業

日本海を北上する対馬海流は、まるで雄大な海の大河。
上流の東シナ海から運ばれてくる熱エネルギーは、下流域にある日本海側地域に豊富な雨と雪をもたらします。
そこに暮らす人々は長い時をかけて水を治め、活かし、豊かな穀倉地帯を形作ってきました。
今回のシンポジウムでは、文理融合の観点から環日本海地域や富山の環境保全について現状を見据え、未来を考えます。

海の大河から見えてくる環日本海のこれまで、これから

FUTURE EARTH

フューチャーアース

平成 29 年 5 月 12 日 (金) 13:00～（開場 12:30）
富山大学理学部２階　多目的ホール（五福キャンパス内）
定員：200名［参加無料］

プログラム

コーディネーター：張　勁（富山大学大学院理工学研究部教授）

1部：環日本海「森・川・里・海」の姿
ロシア・韓国・中国の現状から

2部：高低差 4,000m「富山・富水・富心」の姿
物質循環、環境保全、里山の営み、自然保護法制の観点から

3部：パネルディスカッション「環日本海と富山の未来へ」

主催：富山大学
共催：環日本海環境協力センター
協賛：富山テレビ放送
後援：北太平洋海洋科学機構・北西太平洋地域海行動計画
申込・問合せ：「フューチャーアース」シンポジウム運営事務局
（富山大学理学部内）　〒930-8555 富山市五福3190
TEL.076-445-6665　Email:jzhang@sci.u-toyama.ac.jp